

祝 辞

PTAを代表致しまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まずは新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日からいよいよ小学生です
ね。

ここ可茂特別支援学校は、とってもスペシ
ヤルな学校だという事を知っていますか？

なんと、小学生の皆さんと一緒に、中学
生・高校生の大きなお兄さん、お姉さんも
同じ校舎で毎日をごすごすんですよ。

学校へは、自分で歩きや自転車で来たり、
家の車で来たり、たくさんの遠い所から通っ
てくるお友達も多いので、5台のスクールバス
がいろいろなところを走っています。全校で2

58人もこの学校に通っている大きな学校です。

…ということは、先生もたくさんで150人以上いらっしゃるんですよ。私も初めて職員室にいった時は、あまりの広さにびっくりしました。

そして、保健室の先生に加えて、看護師さんがいらっしやったり、外国から来たお友達のために、言葉を通訳する専門の先生もいらっしやったりします。

このように可茂特別支援学校は、いっぱいのお友達や先生と一緒に、この校舎で毎日を過ごすことができ、たくさんの方が学べる、とってもスペシャルな学校なのです。

いろいろなお友達や先生に会ったら、とにかく元気よく挨拶をして下さいね。皆さんの笑顔は元気の源、みんなの宝物です。いろ

いろいろなことにチャレンジして行ってください。

次にお父さん、お母さんにお話をするので、少し待っていてくださいね。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。この良き日を迎えられ、感慨もひとしおと思います。心よりお慶び申し上げます。

今日から皆さんもPTAの一員となります。PTAの活動は、「家庭」と「学校」、そして「地域」との「つながり」を作りながら、それぞれの「絆」を深めていくことが大切だと私は感じています。その活動が、保護者の方々の仲間の輪を広げる交流の場でもあり、PTAの活動の折に触れて、お父さんお母さんたちの友達の輪が広がっていけば、そのこと自体が子供たちを守っていくことにもつながると信じています。

ここ数年は、コロナ禍で活動の縮小や変更などが求められることが多かったですが、そんな中でも子供たちの笑顔のために、できることを工夫していききたいと思っておりますので、活動を通してのお付き合い、これからどうぞ宜しくお願い致します。

最後に、本日このような記念すべき素敵な日に、ご挨拶できたことをとても嬉しく思っております。ご入学された皆さんの健やかな成長と、関係者の皆様のご健勝をお祈りいたしまして、私からの挨拶の言葉とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

令和四年四月八日

岐阜県立可茂特別支援学校

PTA代表 伊藤 佳苗